

市川市議会議員補欠選挙

選挙公報

投票日

11月26日(日)

午前7時から午後8時まで

市内78投票所

市川市議会議員補欠選挙公報

平成29年11月26日執行

市川市選挙管理委員会

現市政の方向NO!

現
市政

待機児童	574人 vs 74人
公共施設利用料	1,800円 vs 600円
駐輪場	1,400円 vs 0円
救急医療	2.5次 vs 3次
可燃ゴミ	週2回 vs 週3回
不燃ゴミ	月2回 vs 月4回
市議会議員数	42人 vs 24人
議員の為の政治	No vs Yes
市政透明化	No vs Yes



星
の
政
策

市政の透明化



星
けん
たろう
ほし

37
歳

昭和54年千葉県生まれ。元早稲田大学大学教員(～2017年3月)。政治家。3児の父親。

父親の仕事の関係で幼少時はマレーシア・ドイツに7年強在住。35カ国以上へ渡航、多くの文化に触れて育ちました。

少年時代よりサッカーを続け(ドイツのハンブルクSVBに所属、ポジションはStürmer)。3年間で150得点、2年間で124得点はブンデスリーグジュニア記録(非公式)、現在は新宿区社会人リーグにてサッカーを続けております!

対戦格闘ゲームで全国大会出場(エキストラで一位)、全国大会運営(初代闘劇)経験有と言った一面も。たまにコミケで出展や売り子しております(主にレトロゲーム)。

教科情報の教員免許を取得後、都立高校で準常勤講師を務めながら博士後期課程へ進学し博士(工学)号を取得(ネットワーカーフィック・queueing system)。早稲田大学にて助手助教として基盤情報教育、処理技術などICT全般を幅広く担当。ネットワークセキュリティ・サーバマネジメントといった深いレイヤーからOS、ミドルウェア、画像処理・アニメーション・映像、WEB製作までトータルなICTを確立。

研究面では挑戦的萌芽研究で科研費取得。電子投票制度、政治データベース研究者。日本選挙学会、コンピュータ利用教育学会所属、コンピュータ将棋協会理事。世界コンピュータ将棋選手権運営委員。

政権交代時に政治へ興味を持ち、第一期維新政治塾塾生へ。平成29年に日本維新の会衆議院千葉県第6選挙区支部長へ就任。第48回衆議院選挙では新人として10,145票を頂くも落選。ご支援頂いた得票数のご恩にお応えする為、市川市・政治の為に、基礎自治から広域自治まで活私奉公中!

50年先の市川の未来を見据え「人」や「モノ」に適切な投資を!!

起業支援の拡充

専門家の支援が受けられる体制づくりの構築

市川のお土産の拡充

お土産品は高単価で購入者が他人にあげることが多くさらなる市川のPRになります

観光客の誘致

花とアートによるまちづくりで、成田～都内に向かう外国人観光客600万人を市川に!

「=幸せ」社会の実現へ。

更なる
ご提案

1 高齢者対策

高齢者が生きがいを持って、元気に暮らしていく社会へ

2 障がい者支援

障がい者が自立して生活できる社会を

3 女性の積極活用

女性の潜在能力を引き出し、身近で活躍する場を作る

4 統一した一体感のある街並み整備

街に人を呼び込む為街並み景観を50年サイクルで考え規制・緩和を推進します

5 1次産業

都市型農業・都市型漁業の生き残る道を考えます

6 行財政改革の推進

行財政改革を引き続き推進します

7 防犯対策の強化

地域の安全を守るために犯罪多発地域に防犯カメラの設置を推進します

8 スポーツ振興

市民皆が安価に利用できるスポーツ施設の整備

9 待機児童対策

この8年間で約2700人(年間平均330人以上)の園児受け入れ枠の拡大が図られてきたことに一定の評価をしつつ市の施設内、県有地、国有地、ステーション型保育園の設置など、更なる受け入れ枠の拡大を推進します



自民党推薦 市川市議候補

大久保たかしプロフィール 39歳

(家族：妻、子2人 趣味：サッカー、マラソン)

■昭和53年11月16日(現市川市長大久保博の次男として生まれる)

■市立富貴島小、第三中、市川東高校卒(市川生まれ、市川育ち)

■「万能うまだれ味噌」株うまだれカンパニー設立。代表就任。



大久保
たかし

お
おく
ぼ

市川市議会議員補欠選挙公報

平成29年11月26日執行

市川市選挙管理委員会

市民の暮らしを守る！

ゴミの回収機会を増やし生活の利便性向上を実現

現在：可燃ごみ週2回、ビン・缶2週間に1回→可燃ごみ週3回、ビン・缶週1回へ

- ③行政運営から行政経営への転換で、持続可能な財政基盤の構築。
- ①行政のムリ・ムダを無くし、市民が納得し満足するムラのない行政サービスの実現。
- ②行政コストを削減し、市民に負担を強いることなく行政サービスを拡充。

市民の税金を守る！

新しい市川へ 元市川 市議会議員 即戦力。

子どもたちを「守る」

- ①義務教育に係る費用の完全無償化で、子どもの貧困、格差の是正。
- ②障がい者向けの特別支援学級を増やし、支援体制の強化。
- ③市川版給付型奨学金を創設し、平等な教育機会を担保。

石崎ひでゆきの経歴

●22歳の時に株式会社ワンガンを起業。20年間代表取締役を務めた後、政治の世界へ転身。国会議員の秘書として政治を学ぶ。
●2011年統一地方選挙において市川市議会議員選挙へ立候補、4,537票の得票にて当選して一期四年を務める。在任中の政策は「行政改革」。
●2015年～国会議員の公設第一秘書として国会内において政策立案を行うと同時に、短大・大学へ進学をして幅広い知識と経験を積む。
●現在 48歳。

事務所／市川市行徳駅前 3-1-16 Tel・Fax : 047(383)9292



石崎
ひでゆき
無所属

子どもを育む
生活環境の整備に
つとめます！

待機児童問題を解決し
女性が活躍できる
社会をめざします！

デイサービスを
充実し、介護離職
ゼロをめざします！

とみた
富田よしたか 7つの約束
もっと良くなる市川市!!

技術革新時代に適応
できる中小企業のための
行政窓口の設置に
つとめます！

特殊詐欺等を防ぎ、
防災対策を講じて
安全・安心な市川市
をめざします！

PTAとしての見守り
活動だけでなく、
市川の活性化のために
あらゆる地域活動に
参加しています！

ごみ回収問題の
改善につとめます!!

議員定数、
市職員の定員、
給与の適正化に
つとめます！

とみたよしたかプロフィール

昭和46年 北海道生まれ
はり師・きゅう師（国家資格取得）
富田治療院 開設
二男二女の父親 | 4人の子どもの
父親です！

<主な経歴>
市川市消防団第6分団 分団長
市川市PTA連絡協議会 副会長
市川市立第八中学校PTA会長
市川市総合計画審議会委員
市川商工会議所青年部 監事
市川青年会議所シニアクラブ 副会長
市川市市川防犯協会 防犯指導員
富田治療院 院長

自民党
推薦



とみた
富田よしたか

